令和８年度　日枝中学校　研究構想　　【社会科】

【高山市立学校教育の方針と重点】
～教育の願い～
郷土高山に根差した心に残る教育を想像する
～教育の方針～
未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

学校の教育目標
I　C　C
自主　創造　協同
自ら問いを立て、他者と共に、よりよいものを創り出す姿

【保護者・生徒・地域・生徒の願い】
- ■たくましく生き抜いて欲しい。
- ■これからの地域を支えてもらいたい。
- ■自信をもち表現できるようになって欲しい。
- ■考えて行動できるようになって欲しい。
- ■課題にたくましく立ち向かって欲しい。
- ■よりよいものを求めて欲しい。

【育成すべき資質・能力】
『自ら探究する力』
～自らの学びを振り返り、次の学びへと向かって粘り強く取り組む力～

【全校研究主題】
自ら探究する生徒の育成

【社会科で目指す生徒の姿】
社会事象に対して自ら問いをもち、多面的・多角的に考え、自分の生き方につなげる姿

【　研究内容１　】
自ら探究する力を育む指導の工夫

①生徒が願いをもち見通しをもって探究できる単元構想の工夫
・郷土教材の位置づけ

②探究意欲を高める授業づくりの工夫
・既習事項とのズレを生む課題設定
・生徒が多面的・多角的に考えるための問い返しやノート指導の在り方
・生徒の心を揺さぶる深めの発問の在り方

③生徒一人ひとりの学びを支える指導の工夫
・資料選択
・ICT の効果的な活用

【　研究内容２　】
自ら探究する力を育む評価の工夫

①教科の付けたい力を育む評価の工夫
・単元の終末でのパフォーマンス課題の設定

②次の学びへと向かうための評価の工夫
・学びをその場で見取り、指導に生かす評価（即時評価）
・単元振り返りシートの作成（蓄積による評価）